

項目	環境保全を重視した施策の展開	NO	1
事業名	1-1 荒廃森林緊急整備事業      1-2 森林資源再生事業 1-3 森林資源循環利用促進事業      1-4 広葉樹林健全化促進事業		
事業費	653,498 千円	担当部局課	農林水産部 林業振興課

## 1-1 荒廃森林緊急整備事業

荒廃の恐れのある人工林や病害虫等により荒廃した里山林のうち、水源地域の森林や集落に近い森林など、県民生活に密接に関わり緊急度の高い森林を整備する。

- 1 人工林整備 手入れが不十分で荒廃の恐れのある人工林の整備
  - ・人工林を適正に維持、管理の推進(針葉樹林維持型)
  - ・広葉樹との混交の推進(針広混交林型)
- 2 病害虫等被害で活力が低下した里山林の再生(里山林整備型)

・平成29年度実績 1,090 ha

## 1-2 森林資源再生事業

国庫補助事業に連携して、再造林の経費に対して支援する。

・平成29年度実績 48 ha

## 1-3 森林資源循環利用促進事業

## ①ラミナ等利用促進事業

間伐により発生した木材について、ラミナ(集成材)や合板、製紙・ボード用チップ等の用材として工場に出荷した場合に一定額を助成する。  
(ラミナ等用材：400円/m<sup>3</sup>)

## ②バイオマス燃料利用促進事業

間伐等により発生した木材のうち低質材について、木質バイオマス燃料のチップやペレットの原料として工場に出荷した場合に一定額を助成する。  
(間伐材の熱利用：2,000円/m<sup>3</sup>、間伐材の発電用：500円/m<sup>3</sup>、  
森林経営計画認定森林の林地残材(熱利用・発電用)：500円/m<sup>3</sup>)

・平成29年度実績	ラミナ等利用促進事業	22,915 m <sup>3</sup>
	バイオマス燃料利用促進事業	20,797 m <sup>3</sup>
	合計	43,712 m <sup>3</sup>

## 1-4 広葉樹林健全化促進事業

ナラ枯れ被害木を含む広葉樹林を伐採し、害虫の駆除と木材の有効活用を図るとともに、森の若返りによる森林の再生を図るため、広葉樹林の伐採・搬出を行なう森林所有者や素材生産業者などに、経費の一部を助成する。

・平成29年度実績 広葉樹林の伐採・搬出支援 762 m<sup>3</sup>

項目	環境保全を重視した森林整備の推進	NO	1-1
----	------------------	----	-----

事業名	荒廃森林緊急整備事業		
事業費	618,360 千円	担当部局課	農林水産部 林業振興課

### 1 目的

長期に管理放置され荒廃した森林の整備

森林整備面積 11,600ha (平成29年度～平成38年度)

### 2 事業概要

荒廃森林緊急整備事業の実施

荒廃のおそれのある人工林や病害虫害等により荒廃した里山林のうち、水源地域の森林や集落に近い森林など、県民生活に密接に関わり緊急度の高い森林を整備する。

- 1 人工林整備 手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備
  - ・人工林を適正に維持・管理の推進(針葉樹林維持型)
  - ・広葉樹林との混交の推進(針広混交林型)
- 2 病害虫等被害で活力が低下した里山林の再生(里山林整備)
  - ・平成29年度整備実績 1,090 ha (計画: 1,020 ha)

単位: 面積 ha

地区名	針葉樹林維持型		里山林整備		計	
	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積
村山	22	176.4	19	90.9	41	267.3
最上	22	149.7	6	13.9	28	163.6
置賜	43	74.8	7	91.4	50	166.2
庄内	11	191.6	18	301.1	29	492.7
県計	98	592.5	50	497.3	148	1,089.8

### 3 成果と課題

#### 【成果】

1,020haの整備計画に対し、整備実績は1,090ha(計画比106.8%)であった。そのうち国庫補助を活用した面積は315ha、人と動物の共存林及び森林景観整備は72haであった。

#### 【課題・対応】

今後も引き続き、地元説明会の開催や広報誌等の配布を通じて、森林所有者等県民の意識の高揚を図り、区域の確定や協定締結を円滑に進め、やまがた緑環境税による森林整備を推進する。

荒廃森林緊急整備事業 全体計画及び平成29年度実施状況  
【全体計画(10カ年):11,600ha】

単位 箇所・ha・%

市町村名	全体計画(10カ年)			H29実績		合計		進度(H29～38)/10年計画 %
	人工林整備 面積	里山林整備 面積	合計 面積	箇所数	面積	箇所数	面積	
山形市	92	172	264	2	5	2	5	1.9
上山市	175	221	396	4	7	4	7	1.7
天童市	25	53	78	1	7	1	7	9.0
山辺町	112	60	172	3	6	3	6	3.4
中山町	21	21	42	1	0	1	0	0.7
寒河江市	49	83	132	2	21	2	21	15.5
河北町	49	29	78	2	2	2	2	2.2
西川町	259	184	443	6	83	6	83	18.8
朝日町	217	127	344	1	20	1	20	5.8
大江町	468	143	611	2	15	2	15	2.4
村山市	165	122	287	5	22	5	22	7.8
東根市	71	98	169	5	26	5	26	15.4
尾花沢市	305	201	506	5	50	5	50	9.9
大石田町	82	63	145	2	4	2	4	2.4
村山計	2,090	1,577	3,667	41	267	41	267	7.3
新庄市	231	98	329	1	6	1	6	1.9
金山町	229	84	313	12	35	12	35	11.1
最上町	444	55	499	6	51	6	51	10.3
舟形町	112	72	184	2	5	2	5	2.8
真室川町	435	58	493	2	31	2	31	6.2
大蔵村	138	33	171	1	8	1	8	4.4
鮭川村	188	58	246	1	10	1	10	4.1
戸沢村	214	43	257	3	18	3	18	6.9
最上計	1,991	501	2,492	28	164	28	164	6.6
米沢市	181	335	516	6	47	6	47	9.1
南陽市	194	126	320	9	12	9	12	3.6
高畠町	-	28	28	2	14	2	14	48.9
川西町	27	189	216	2	20	2	20	9.1
長井市	71	63	134	2	13	2	13	9.5
小国町	234	190	424	8	11	8	11	2.5
白鷹町	317	94	411	8	21	8	21	5.0
飯豊町	112	171	283	13	30	13	30	10.7
置賜計	1,136	1,196	2,332	50	166	50	166	7.1
鶴岡市	1,237	429	1,666	9	140	9	140	8.4
酒田市	937	52	989	7	80	7	80	8.1
庄内町	213	25	238	2	13	2	13	5.4
遊佐町	196	20	216	11	260	11	260	120.2
庄内計	2,583	526	3,109	29	493	29	493	15.8
県計	7,800	3,800	11,600	148	1,090	148	1,090	9.4

平成29年度やまがた緑環境税を活用した森林整備実績

単位 箇所・ha

市町村名	人工林整備				里山林整備				計	
	委託		補助		委託		森林景観(補助)			
	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積
山形市	1	3.8	-	-	-	-	1	1.3	2	5.1
上山市	1	5.4	-	-	-	-	3	1.5	4	6.9
天童市	1	7.0	-	-	-	-	-	-	1	7.0
山辺町	2	5.6	-	-	-	-	1	0.3	3	5.9
中山町	1	0.3	-	-	-	-	-	-	1	0.3
寒河江市	1	9.3	-	-	1	11.2	-	-	2	20.5
河北町	-	-	-	-	2	1.7	-	-	2	1.7
西川町	1	16.2	3	62.0	1	2.6	1	2.3	6	83.1
朝日町	-	-	-	-	1	19.8	-	-	1	19.8
大江町	1	14.0	-	-	1	0.8	-	-	2	14.8
村山市	4	16.5	-	-	1	5.8	-	-	5	22.3
東根市	1	10.2	-	-	1	12.8	3	3.1	5	26.1
尾花沢市	3	22.6	-	-	1	17.6	1	10.1	5	50.3
大石田町	2	3.5	-	-	-	-	-	-	2	3.5
村山計	19	114.4	3	62.0	9	72.3	10	18.6	41	267.3
新庄市	1	6.3	-	-	-	-	-	-	1	6.3
金山町	10	24.7	1	5.0	-	-	1	5.0	12	34.7
最上町	1	35.3	1	10.0	-	-	4	6.1	6	51.4
舟形町	2	5.2	-	-	-	-	-	-	2	5.2
真室川町	1	20.7	1	10.0	-	-	-	-	2	30.7
大蔵村	1	7.5	-	-	-	-	-	-	1	7.5
鮭川村	1	10.1	-	-	-	-	-	-	1	10.1
戸沢村	2	14.9	-	-	-	-	1	2.8	3	17.7
最上計	19	124.7	3	25.0	-	-	6	13.9	28	163.6
米沢市	4	11.1	1	8.2	1	27.5	-	-	6	46.8
南陽市	8	5.0	-	-	1	6.6	-	-	9	11.6
高畠町	-	-	1	5.4	1	8.3	-	-	2	13.7
川西町	-	-	-	-	1	15.4	1	4.2	2	19.6
長井市	-	-	1	5.1	1	7.6	-	-	2	12.7
小国町	8	10.7	-	-	-	-	-	-	8	10.7
白鷹町	7	15.3	1	5.4	-	-	-	-	8	20.7
飯豊町	12	8.6	-	-	1	21.8	-	-	13	30.4
置賜計	39	50.7	4	24.1	6	87.2	1	4.2	50	166.2
鶴岡市	-	-	4	123.5	5	16.3	-	-	9	139.8
酒田市	-	-	2	20.3	5	60.0	-	-	7	80.3
庄内町	-	-	1	12.6	-	-	1	0.3	2	12.9
遊佐町	-	-	4	35.2	3	189.8	4	34.7	11	259.7
庄内計	-	-	11	191.6	13	266.1	5	35.0	29	492.7
県計	77	289.8	21	302.7	28	425.6	22	71.7	148	1,089.8

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	村山市大字長善寺 地内			事業主体	山形県
整備面積	4.9ha	樹種	スギ	林齢	22~60年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。</p>				



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】				
整備箇所	西村山郡西川町大字岩根沢 地内ほか			事業主体	西村山地方森林組合
整備面積	62.0ha	樹種	スギ	林齢	20~60年生
整備内容	<p>当該箇所は、県内有数の森林資源を有する地域であるが、下刈りや除伐以降の手入れがあまり行われず、長期にわたり放置された林分も見受けられた。</p> <p>このため、本事業と森林施業直接支援事業も活用しながら、適正な立木密度となるように間伐を行い、森林の公益的機能の維持増進を図るとともに、森林作業道を開設し間伐材の有効活用も行った。</p>				



整備前



整備後



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 最上総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	最上郡金山町大字金山字焼山 地内	事業主体	山形県	
整備面積	0.5ha	樹種	スギ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が植栽後から行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木が目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、環境保全機能に優れたスギ林を継続的に維持していく森林が期待出来る。</p>			



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	最上郡舟形町大字長沢 地内	事業主体	山形県	
整備面積	1.4ha	樹種	スギ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木が目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、様々な樹齢の階層からなる環境保全機能に優れたスギ林を継続的に維持していく森林が期待出来る。</p>			



整備前



整備後



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 置賜総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	西置賜郡飯豊町大字手ノ子 地内			事業主体	山形県
整備面積	0.6ha	樹種	スギ	林齢	50年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に成育し、著しく成長の悪い不良木や枯損木が目立つ状態でした。</p> <p>そのため、本事業により適正な密度となるよう間伐を行うことで、スギ林として公益的機能の維持を図りました。</p>				



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	西置賜郡小国町大字沼沢 地内			事業主体	山形県
整備面積	1.5ha	樹種	スギ	林齢	33年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に成育し、著しく成長の悪い不良木や雪害木が目立つ状態でした。</p> <p>そのため、本事業により適正な密度となるよう間伐を行うことで、スギ林として公益的機能の維持を図りました。</p>				



整備前



整備後



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	東田川郡庄内町大字狩川字滝ノ上 地内			事業主体	出羽庄内森林組合
整備面積	12.6ha	樹種	スギ	林齢	58年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育し、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>本事業において間伐を行うことで、健全な森林に生育するとともに、森林作業道を整備することにより今後も適正な管理が継続的に行われ、公益的機能が持続的に発揮される森林になる事が期待出来る。</p>				



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	飽海郡遊佐町大字直世字直世山 地内			事業主体	北庄内森林組合
整備面積	21.2ha	樹種	スギ	林齢	55年生
整備内容	<p>当該箇所は長期に渡って放置されたため、雑木の進入もあって林内が過密な状態であり、被圧木や枯損木が目立つ状態であった。</p> <p>本事業において間伐を行うことで、健全な森林に生育するとともに、森林作業道を整備することにより今後も適正な管理が継続的に行われ、公益的機能が持続的に発揮される森林になる事が期待出来る。</p>				



整備前



整備後

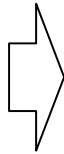


やまがた緑環境税を活用した取組み  
 【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備 (松くい虫・ナラ枯れ被害木処理) 】				
整備箇所	尾花沢市大字上柳渡戸 地内			事業主体	山形県
整備面積	17.6ha	樹種	アカマツ、ザツ	林齢	74~77年生
整備内容	当該箇所は、アカマツと広葉樹の林であるが、枯損木の増加により荒廃し、天然更新が難しい状態であった。 このため、本事業により枯死木や枯死に瀕した病害虫被害木等の伐倒除去を行うことで、下層植生及び高木性広葉樹の生育を確保し、荒廃した里山林の健全化と居住環境の保全を図った森林となることが期待できる。				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 (間伐・枝打ち・下刈) 】				
整備箇所	尾花沢市大字野黒沢 地内			事業主体	尾花沢市
整備面積	10.1ha	樹種	スギ	林齢	26~60年生
整備内容	尾花沢市では、野生鳥獣、特にサルによる農作物被害に悩まされている。このことから、当事業を活用して、人と動物との共存を図る森林緩衝帯（バッファゾーン）の整備を福原中学校周辺の森林で実施した。 これまで整備した箇所での効果として、野生鳥獣による被害の軽減や目撃情報の減少などの意見が寄せられている。				



整備前



整備後



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 置賜総合支庁

整備区分	針葉樹林維持型 【 間伐・作業道開設 】				
整備箇所	長井市大字平野 地内			事業主体	西置賜ふるさと森林組合
整備面積	5.1ha	樹種	スギ	林齢	50年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に成育し、著しく成長の悪い不良木や雪害木が目立つ状態でした。</p> <p>そのため、本事業により適正な密度となるよう間伐を行うことで、スギ林として公益的機能の維持を図りました。</p> <p>また、個人所有森林を集約して森林作業道を開設し、間伐材を搬出して資源の有効活用を図りました。</p>				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 抜き伐り（マツ・ナラ枯れ被害木等処理） 】				
整備箇所	長井市平野 地内			事業主体	山形県
整備面積	7.6ha	樹種	アカマツ・ナラ	林齢	55～56年生
整備内容	<p>当該箇所は、『熊野山』で市民登山として親しまれると共に神社の史跡が維持されている広葉樹二次林ですが、数年前からマツクイ・ナラ枯れ被害等による枯損木が急増し、このまま放置すれば倒木等による二次被害が懸念される状態でした。</p> <p>そのため、本事業により森林病虫害等による枯損木の抜き伐りを行うことで、生活環境の保全と里山林の早期再生を図りました。</p>				



整備前



整備後



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	里山林整備【間伐】				
整備箇所	飽海郡遊佐町大字菅里 地内		事業主体	山形県	
整備面積	48.5ha	樹種	クロマツ	林齢	45～105年生
整備内容	<p>当該箇所は、海岸前線部のクロマツ林であるが、松くい虫被害木や手入れ不足による枯損木が増加し、飛砂防備効果の発揮が懸念されていた。</p> <p>このため本事業により間伐を実施することで、荒廃した海岸林の活力再生と居住環境の改善を図った。</p>				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備【森林景観整備（除伐）】				
整備箇所	東田川郡庄内町大字狩川字楯山 地内		事業主体	庄内町	
整備面積	0.3ha	樹種	スギ、ザツ	林齢	35～85年生
整備内容	<p>当該箇所は、楯山公園に続く道路沿いにあり、竹が林内に侵入・繁茂し、スギの成長を阻害していたが、手入れが行き届かず、雑草木が密生している状態であった。</p> <p>このため、本事業により竹やスギの除伐を実施し、景観の保全を図った。</p>				



整備前



整備後